

## 広島県中小企業団体中央会 2018年1月分情報連絡一覧表

### 食料品

#### ●食料品

##### 中国醤油醸造協同組合

1月の出荷量は前月比27.5%減少、前年同月比2.8%減少、売上高は前月比24.9%減少、前年同月比4.5%減少となった。

### 繊維・同製品

#### ●繊維工業

##### 広島県織物構造改善工業組合

来春夏物の生産がスタートした。

### 木材・木製品

#### ●木材・木製品

##### 福山木材協同組合

原材料の値上がりにより収益が悪化している。先行きが不透明である。

##### 広島県木材協同組合連合会

#### <全国>

- ・平成29年12月の全国の住宅着工戸数は76,751戸で前年同月比2.1%減少
- ・季節調整済年率換算値では93.6万戸(前月比2.7%増)
- ・利用関係別では、持家は23,288戸で前年同月比2.5%減少、貸家は33,438戸で前年同月比3.0%減少、分譲住宅は19,537戸で前年同月比1.3%減少
- ・木造住宅の着工数は45,452戸で前年同月比1.1%減少
- ・住宅着工の動向については、前年同月比で6か月連続の減少

#### <広島>

- ・広島県内の12月の着工戸数は1,957戸で前年比25.4%増加、このうち持家は452戸で前年比5.0%減少、貸家は1,157戸で前年比56.6%増加、分譲は348戸で前年比0.9%増加
- ・県全体の住宅着工動向は前年同月比で4か月連続の増加となったが、繁忙が続いたプレカットも一服感がある
- ・地域別では広島市が着工戸数1,120戸で39.1%増加、福山市が291戸で11.5%増加、尾道市は61戸で177.3%増加となった一方で、東広島市は150戸で1.3%減少、呉市は59戸で4.8%減少、廿日市市は54戸で48.6%減少と地域ごとにばらつきがある結果となった
- ・全国傾向とは異なり広島県内の住宅着工戸数は依然高水準で推移しているが、将来、減少が予想され先行き不安の声も強い。非住宅分野への期待は高まっている。

### 印刷

#### ●出版・印刷・同関連

##### 広島県印刷工業組合

景況に変化はない。

### 化学・ゴム

#### ●工業用ゴム製品

##### 中国ゴム工業協同組合

国内自動車生産、販売共に下期は前年比増加。特に軽自動車、SUV車が増えつつある。それに伴い仕事量は対前年比5~7%増加する見通しである。

人手不足が深刻であるため募集をするが、応募がほとんどない。

残業の増加に加え、原材料の値上がりなど収益状況は好転しない。

労働力人口の不足は経済成長の大きな足かせとなっているため、外国人労働者等の規制緩和が急がれる。

将来、自動車の電動化が進むと部品点数の減少により、雇用等に大きな影響が生じると予測される。春闘においては、特に中小企業では人手不足により人件費が高騰し、厳しい状況にあると思われる。

## ●プラスチック製品製造業

### 広島県プラスチック工業会

売上は、全体的に各社良い状態で横ばい傾向である。しかし、収益状況は良くない。

原油市況の値上がり傾向を背景として樹脂値上げの声が聞こえてくる。

## 窯業・土石製品

### ●窯業・土石製品

#### 広島地区生コンクリート協同組合

出荷状況(24工場)

30年1月 2,257m<sup>3</sup> (前年同月比12.01%減少)

29年12月 3,182m<sup>3</sup>

29年1月 2,565m<sup>3</sup>

## 鉄鋼・金属製品

### ●鉄鋼業

#### 軋鉄鋼協同組合連合会

原材料、燃料(重油、コークス等)が高騰しているが、製品価格への転嫁も難しい。給与等の待遇が良くないと求人しても人が集まらないため、厳しい状況が続いている。

## 一般機器

### ●一般機械器具

#### 協同組合三菱広島協力会

広島県西部地区においては、航空機の後部パネルの組立、製鉄機械及びタービン・コンプレッサーは前月同様定時間操業で推移している。

#### 広島県東部機械金属工業協同組合

自動車関連の好況を受け、前年同月比64.0%増加、前月比77.0%増加となった。

## 電気機器

### ●電気機械器具

#### 広島県東部機械金属工業協同組合(電気機械器具)

今月の売上は、前年同月比0.5%減少、前月比3.3%増加となった。国内売上が前月比5.5%増加と全体の売上増加に貢献した。

最低賃金の上昇が経営を圧迫している。大手企業は下請企業へ価格転嫁ができるが、多くの下請中小企業は転嫁が難しい。大企業も中小企業も同様の法律を適用されると、中小企業にとっては対応が難しい場合も多い。

## 輸送用機器

### ●輸送用機械器具(自動車)

#### 東友会協同組合

- ・組合員の業況は、ビジネス依存度の高い主要顧客(マツダ)の下記業況に比例している。
- ・マツダの国内生産台数が継続して高レベルにあるため、好況を維持
- ・1月の国内自動車販売台数は全需が400千台、前年同月比0.5%減少と4ヶ月連続の前年割れ。登録

車も前年比5.7%減少と4ヶ月連続の前年割れ、軽自動車は8.7%増加と2ヶ月振りの前年超え。マツダ車は4.5%増加と2ヶ月連続の前年超え

- ・アメリカの12月の全需は1,603千台で前年同月比5.2%減少と2ヶ月振りの前年割れ。マツダ車も同6.5%減少と3ヶ月連続の前年割れ
- ・欧州の12月の全需は1,385千台で、前年同月比3.8%減少と3ヶ月振りの前年割れ。マツダ車は同7.1%増加と3ヶ月連続の前年超え
- ・中国の12月の全需は3,519千台で、前年同月比15.1%増加。マツダ車は同7.2%減少と11ヶ月振りの前年割れ
- ・上記各地域の状況下、マツダ車の12月の海外販売合計台数は126千台、前年同月比0.3%減少と3ヶ月振りの前年割れ
- ・マツダの12月の輸出動向については、輸出台数は前年比5.2%減少と2ヶ月振りの前年割れ
- ・マツダの12月の国内生産台数は、前年同月比8.3%増加と2ヶ月振りの前年超え

### ●輸送用機械器具（造船）

#### 中国地区造船協議会

県内2,500総トン以上の平成30年1月の船舶建造許可実績は3隻236,100総トン（前月3隻184,750総トン、前年同月1隻6,600総トン）であった。なお、全てが輸出船で、このうち貨物船が1隻、油槽船が2隻となっている。

#### （社）中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月から大きな変化はない。

### ●輸送用機械器具（造船関連団地）

#### 呉鉄工業団地協同組合

先行き不透明感が漂っている。

### その他

### ●家具・装備品

#### 広島家具工業協同組合

円安により資材価格が高騰している。

### 卸売業

### ●卸売業（総合）

#### 協同組合広島総合卸センター

中小卸売業者は大規模店舗の出店や販売先小売店の閉店等の他、大手卸売業者の寡占化等により、厳しい状況が続いている。

「資材関連」においては、公共工事は件数・請負金額共に増加傾向。受注状況は好転しているが、人手不足が深刻化している。

「雑貨」においては、日用雑貨は販売苦戦、前年割れが続いている中、特に1月は厳冬で客足が悪く消費が低迷している。

「繊維」においては、厳冬の影響で婦人肌着は好調、販売店は品薄になっている。

### ●卸売業（食料）

#### 広島県東部食糧協同組合

1月は稼働日数も少なく、例年売上が減少する。2月は例年売上が上がってくるため、今後に期待している。

### ●卸売業（電設資材）

#### 広島県電設資材卸業協同組合

広島県の11月の着工状況は、前年同月比137%、内訳としては持家が8%増加、分譲7.7%減少、貸家

27.1%増加となった。

官公庁物件はあまり良くないが、民間非住宅設備工事（ホテル、賃貸ビル、テナント店舗等）の動きがよく、今後に期待が持てる。

#### ●卸売業（量・敷物）

##### 広島県蘭製品商業協同組合

例年1月の売上は低調であるが、今年は主要仕向け地の積雪が多く、輸送も手間取ることから受注が少なかった。相場は横ばいで推移している。

#### 小売業

#### ●各種商品小売業

##### チェーンリップチェーン商業協同組合（チェーンストア）

昨夏は関東・東北が冷夏で、また夏から冬への切り替わりが早く（秋が極端に短く）冬も非常に寒い日々が続いている。このことから、主力商品である青果物の生育に大きな影響が出ており青果物相場は高値安定で推移している。よって、売上は増加するが収益に結びついていない状況が続いている。

##### 協同組合三次ショッピングセンター

正月は前年並みのペースだったが、中旬以降の降雪により、客数が減少した。

#### ●家庭用電気機械器具小売

##### 広島県電器商業組合

1月度の販売実績は前年同月比7.9%減少となった。商品別では、液晶テレビ前年同月比18.3%減少、冷蔵庫同10.5%減少、洗濯機同2.8%減少、IHクッキングヒーター同2.3%減少、エアコン同3.1%減少となった。

#### ●その他の小売業（燃料）

##### 広島県石油商業組合

1月前半は仕入価格が上昇し、その後も高値で推移している。

石油製品の価格高騰による買い控えの心配からか、仕入価格の上昇分を小売り価格に転嫁しきれていないように感じる。

#### 商店街

#### ●商店街（各種商品小売業）

##### 呉本通商店街振興組合

昨年10月末で閉店していた会員小売店が、破産手続開始に伴い脱退した。

3月に当商店街を中心に「第1回まちゼミ」を開催することとなり、20店舗で30講座を開催する予定である。

#### サービス業

#### ●自動車整備業

##### 広島市自動車整備団地協同組合

車検台数は前月比10.9%減少、前年同月比7.4%減少。車検場収入は前月比11.2%減少、前年同月比7.9%減少。重量税・登録印紙の売上は前月比3.2%減少、前年比12.9%減少となっている。

#### ●広告業

##### 広島県広告美術協同組合連合会

石内の大型ショッピングモールのオープンに伴い、若干ではあるが仕事量の増加が予想される。

#### 建設業

#### ●工事業

##### 神辺建設業協同組合

各自治体の発注工事は年度末を控え、年度内工期などの要因から減少傾向にあり、今後小規模工事主体の案件が増加するものと思われる。

公共工事の発注は年度予算の関係で短い工期の工事や維持管理メンテナンスを中心とした案件が多く、年度をまたいだ主力工事が少ないため、中小企業各社は民間需要の案件にシフトしていると見られる。

#### **福山地区電気工事業協同組合**

今月の工事受注件数は、前月比49.0%減少、前年同月比67.3%減少となった。太陽光発電設置申請が1月は12件と少なかった。また固定価格買取制度（FIT）改定が12月までであったため、その反動により工事受注件数が激減した。

#### **広島県室内装飾事業協同組合**

大型物件が一段落してきているため、最盛期である2月、3月の見通しが立ちづらい状況である。カーテン、敷物、壁装クロス等の3品目について、今月は前月比80%増加、前年同月比15%増加と好調であった。石内東地区の大型商業施設、広島駅北口のオフィスビル等が好況の要因である。しかし、年度前半の不振が影響し、前年累計比では15%減少となった。

### **運輸業**

#### **●道路貨物運送業**

##### **協同組合尾道地区総合トラックセンター**

1月の荷動きは、前月の反動減が懸念されたが、稼働日数が減少しているにもかかわらず前年より活発に動いたようである。

燃料価格は4ヶ月連続で上昇しており、収益悪化が懸念される。

##### **広島輸送ターミナル協同組合**

運賃は上昇傾向にあり、売上は増加している。

前年同月比では、燃料価格が大幅に上昇しており、収益状況は悪化している。

##### **松永地区トラック事業協同組合**

1月の貨物輸送量は、正月休みの関係で前月比減少、前年比では変化なしとなった。

突発的な輸送要請があっても、車両はあるが運転手不足により要請に応えることができない状況が続いている。

建設関係、土木関係の輸送は年度末を控え好調である。

一番の不安材料は軽油価格の上昇で、既に収益を圧迫している。今後の予想では、2018年も高値が続く可能性が高い上に、さらに単価が上昇するのではないかとされており、先行きを心配している。

#### **●水運業**

##### **全国内航タンカー海運組合中国支部**

船員の高齢化が進んでいると同時に若年船員が育っていないため、船員不足である。

運賃、用船料の改善が見られない。

### **その他**

#### **●不動産業**

##### **広島県不動産評価システム協同組合**

1月に公的評価（地価公示、相続税評価）があり一般評価をあまり行っていなかったため、売上高等は前月比減少となった。

前年同月比は前月同様、固定資産評価報酬の入金状況により収益・資金繰りが悪化している。

年度末は一般評価作業の増加が見込まれている。

地価は依然として上昇傾向にあるが、取引はやや減少傾向にある。